

新年初刊の時事新報

明年一月一日の時事新報は二十二面以上

新年附録

は海賊書帖の筆者たる若林海軍大尉の筆者中に餘々の聲ある淺井忠氏の揮毫に成れる帝國軍艦富士、八嶋の圖にして

沙々たる海上二艦の高く日章旗を檣頭に掲げ船艦相衡する着色石版画なり而して月極めの購読者には之を無料進呈し當日の時事新報に限り購讀を望む讀者に對しては本紙附録合せて金十錢を以て需に應ずべし右に付當日の時事新報は印刷高平日に倍高に廣告の依頼者に對しては不本意ながら當日の紙面に掲載方を断る事あるべし

効力

も非常なるを以て廣告依頼者特に多し依て當

十二月一十八日迄に申込まざる廣告

依頼者に對しては不本意ながら當日の紙面に掲載方を断る事あるべし

社説

海軍軍人の始末

國の自立自衛の爲めに軍備の必要なは今更ら云ふまでもなきあとにして國民たるものには巨額の軍費を負擔して敢て辭せざる次第なれども更に經濟の點より觀察するときは國民中の最も活潑にして最も生産力に富める有為の壯年を欲發して海陸の兵籍に入れ殖產社

會より引放して全く不生産的に使役する其消費高は非常のものにして例へば心身の發育完全なる普通の人間は一身の生活を支ふ可き費用に二倍の所得あるものとすれば一國の上より見れば軍備の爲めには詰り其額に三倍のものを消費する割合にして假りに我國にて軍人給養に支出する年額を三千萬圓とすれば實際國の全體にては九千萬圓を消費するものと云はざるを得ず然常のものにして例へば心身の發育完全なる普通の人は慣れたるものには自から一種の氣風を養ひ成して退役の後、自活の業に就くに多少困難の事情なきに非ず經済上大に考ふ可き所にして軍備擴張に關しても自から種々の説ある所以なれども我輩の所見を以てすれば海軍の擴張に就ては假令ひ多數の軍人を養成するも割合に是種の恩を免かるるもの多きが如き第2回を讀んで見るに是種の恩を免かるものなれば海軍の設は平時と權力の運営と並行して割合に不生産的の消費は少なきものと知る所

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

國の軍事は單に戰時のみならず所謂本時の任務なるものを見るに商船居留民の警備は勿論海上を警護して難船を救助し漁業を保護するが如き

能めて著樂の生活に復するものは早々非常の氣にして其聲は堅忍の爲めに堅柔に就くの機會を失ひたるものなれば政府に於ても其就職の便を得せしむるあとは志す可きは勿論なれども斯る多數の聲を悉く採用する

は數の許さる所のみならず實際に其聲の中には一種の氣風を帶びて普通の生活に復するふと容易なうらぎるものなきに非ず即ち何れの政府に於ても其始末に苦しみ所なれども各國の經驗に據るに海軍の退役兵は採用するに水兵は陸兵に比して甚だ便利なりと云ふ我が國にて陸兵の除隊者は俗に敵兵歸りとて或は入籠の習慣を改むるに難くして從來の家業を厭ひ一身を持

る沙汰も割合に少なく職業を得るに苦しまざるは畢竟その教育技術が殖產社會の需用に應するが爲めに外ならざる可し聞く所に據れば機關兵の如きは商船の乗組員として其需用多く隨て報酬も豊なるが故に服役満期

を待て業を轉せんとするもの多く又機關兵に限らず一般の水兵の如きも自から技術の素あるに由り鐵道その他の工事に使用するに適當にして殊に電氣の技術など

には其需用頗る多しと云ふ況んや今後航海業の發達に隨て其乘組に人を要するとますゝ多くなるふと疑

なきのみならず現に今日と雖も轉職を望むもの多き次第なれば如何に多數の兵を養ふも他日に至りて其始末に窮するふとば萬々ある可らず又將校の如きは退役の

被轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

轉するふと甚だ易し世界海軍の例にして寧ろ殖產社會の士官もしくは監督として生産の事業に身を

より請求有之處本年度第二豫備金拂切に付國庫剩餘金より支出の儀本年十一月十一日以降勅裁を經たり

明治二十九年十二月十一日

大藏大臣

伯爵松方正義

○解令

臨時政務調査委員被仰付

内務次官 松平 正直

内務省警保局長 寺原 長輝

文官高等試験臨時委員發亮

内務省警保局長 寺原 長輝

法科大學助教教授

内務省警保局長 寺原 長輝

國より鬼門其物南北の方位も

國より鬼門其物南北の方位も